

令和6年度第1回広島市都市デザインアドバイザー会議 会議要旨

1 開催日時

令和6年（2024年）4月23日（火）16時00分～17時15分

2 開催場所

広島市役所本庁舎14階第7会議室

3 出席者

出席委員（7名）

田中 貴宏、角倉 英明、今川 朱美、高田 由美、柏尾 浩一郎、吉田 幸弘、
塚本 梓織

4 議事

安芸消防署新築工事について（2回目会議）

5 公開・非公開の別

公開

6 傍聴者

一般傍聴者 0名

報道関係傍聴者 3社

7 会議資料

会議次第、委員名簿、出席者名簿、配席図、議事資料

8 会議要旨

1回目の会議での委員からの意見等を踏まえた設計内容について説明を行い、デザイン上の配慮事項に関する提案を受けた。今後の検討事項は次のとおりである。

(1) 動線と平面計画について

- ・2階の女子トイレを使いやすい位置に検討してほしい。

(2) ファサードについて

- ・外壁は銀黒が良い。
- ・ルーバーについて、リズムが出るように検討してほしい。
- ・3階の外壁のリブの有無による凹凸の表現をパースでも示してほしい。

(3) 外構について

- ・防火防災学習緑地やプロムナードは、日常的に使ってもらえるようなデザインにすると良い。
- ・日陰も考えてほしい。
- ・サインや植栽計画を示してほしい。

(4) ユニバーサルデザインについて

- ・点字ブロックは視覚障害者も認識できるように、コントラスト等に配慮してほしい。

【会議概要】

○地井都市デザイン担当課長

（開会挨拶、配布資料確認、出席者紹介及び議事説明）

○田中座長

それでは、本日の議事「安芸消防署新築工事について（２回目会議）」の説明をお願いする。

○井上施設整備担当課長

（議事「安芸消防署新築工事について（２回目会議）」の説明）

○田中座長

ただいまの説明に対して、御意見等あればお願いしたい。

○柏尾委員

コンセプトをどのようなデザイン計画で、このプランに落とし込んだのか。また、色彩や素材の計画についても教えてほしい。

○設計業務委託者（株式会社K構造研究所 丸本氏）

町屋の雰囲気について、海田町に織田幹雄記念館や旧千葉家住宅という古い建物があり、それらの色合いや勾配屋根を参考にしている。瓦は銀黒色、シルバーの外壁は、日の光の下で見ると白っぽく見えるため、漆喰の壁という感じで表現している。

また、海田町役場のデザイン的なコンセプトを参考とし、町屋の雰囲気にマッチするところで木の質感を採用している。

自然光の中で見るのと照明の中で見るのとは、色合いが違うと思うが、雨がかかるところに使うため、生木は難しいと判断し、アルミの角パイプに木目のシートを貼り付けたものを採用している。

海田中学校の敷地内に建設するが、海田中学校が片流れの勾配屋根を採用していることもあり、このようなデザインを取り入れている。

○吉田委員

８ページの立面図の３階外壁の部分にルーバー状の模様があるが、パースには表現されていない。どちらが正しいのか。

○設計業務委託者（株式会社K構造研究所 丸本氏）

８ページの右上に写真があるが、これの左側と右側になり、同じ材料で、リブがついているものについていないもので陰影をつけている。今回の場合、大きな建物のため全面に設置すると、べちゃっとなってしまうため、ランダムにリブと平面を組み合わせ、調子を出そうとしている。

○吉田委員

立面図の２色の表現は、色の違いではなく、単一素材、単一色で凹凸の表現で、パースの方は、直射日光が当たったときには、陰影が見えてくるということか。

○設計業務委託者（株式会社K構造研究所 丸本氏）

そうである。

○吉田委員

本館から訓練施設へ向かうには、どのような動線になるのか。エントランスホールから一般の方と同じような動線で行き来するのか。

○設計業務委託者（株式会社K構造研究所 丸本氏）

職員は、２階の中央階段を降り、消防車庫内を通過して訓練施設に向かう。

○吉田委員

訓練の頻度はどのくらいか。

○竹厚施設課長

訓練の内容はまちまちだが、ほぼ毎日行う。

○吉田委員

時間帯はある程度決まっているのか。

○竹厚施設課長

基本的には日中だが、深夜、夜間、早朝を想定した訓練も行う。周辺が住宅地のため、訓練のやり方については今後慎重に配慮する。

○吉田委員

出入りの際に、来庁者の動線との混乱はないのか。

○竹厚施設課長

訓練隊員は、執務室から車庫で訓練に必要な資機材を持って、動線に気を付けながら車庫から訓練棟に行く。

○吉田委員

エントランスホールを通らずに、車庫から外を通過して訓練棟に行くことが多いのか。

○竹厚施設課長

基本的にはその動線になる。

○高田委員

屋上の補助訓練棟A棟の素材や色は何か。また、訓練棟の屋上の色も教えてほしい。

○設計業務委託者（株式会社K構造研究所 丸本氏）

訓練棟は全てコンクリート打放し、赤い色の所は消防隊員が駆け上がったり降りたりする登坂板で、外壁にペイントするが、これらは決まった位置や大きさに従っている。

屋上にある訓練棟は、鉄骨で溶融亜鉛メッキを採用し、着色するとしても、シルバー系かグレーといった落ち着いた色で取りまとめようと考えている。

○高田委員

離れの訓練施設もコンクリートということか。

○設計業務委託者（株式会社K構造研究所 丸本氏）

コンクリートで、上部のフレームは鉄骨である。

○高田委員

屋上の方も鉄骨なのか。

○設計業務委託者（株式会社K構造研究所 丸本氏）

そうである。

○角倉副座長

女性隊員も働きやすいと説明していたが、何名くらい想定しているのか。

○竹厚施設課長

交替制の消防職員を44名配置し、そのうち日々当務をする職員は13名である。女性職員については、広島市消防局全体で60名程度であり、各消防署に1名又は2名を配置している。

○角倉副座長

2階平面の南側に向けて、女性の居室が配置される計画だと予想したが、予備室を挟んで、向こうが男性というイメージか。

階段室Bが22番の居室の人から見たら、結構な距離がある。階段室Bの向きは逆でも良いのではないかと。直線距離ではなく、移動距離を最短にした方が良く考えた場合、階段室の向きは、南側の出入りではなく、北側の方が良い。向き自体を変えることで、効率が変わるのではないかと。

1階に降りたときに、一か所から出ていくより、各ホールへの出方も分散されて、より効果的になるのではないかと思った。どのような理由で南側に開いた階段室にしたのか。

○設計業務委託者（株式会社K構造研究所 丸本氏）

出動する動線を最優先に考えている。階段を降りてきたところの出動準備ホールは、火を消すときに着る服などを陳列したロッカーがあり、必ずここを通る。その横に救急消毒室があり、この前に救急車両を配置している。一番頻度が多いのがここである。これに対して集中的にアプローチできるようプランニングしている。

○角倉副座長

木目調のルーバーを不規則に配置されているが、理由を教えてほしい。

○設計業務委託者（株式会社K構造研究所 丸本氏）

青崎出張所で、べたっとした面を面構成として組み合わせて評価を受けたため、今回、

木の方にも、屋外機置き場の前面に配置して、屋外機を少しでも奥にひっこませている。

○角倉副座長

もう少しデザインを最後まで検討してほしい。例えば日射や通風を含めたデザインや見た目で心地良いリズムがあっても良いのかなと思った。少し単調に見えた。

○柏尾委員

8 ページで、勾配屋根の屋根材について記載がなかったが、どうか。

○設計業務委託者（株式会社K構造研究所 丸本氏）

同材のシルバーである。

○柏尾委員

カーテンウォールのガラス色はどうか。

○設計業務委託者（株式会社K構造研究所 丸本氏）

Low-E ガラスのグレーである。

○柏尾委員

色味は付けるのか。

○設計業務委託者（株式会社K構造研究所 丸本氏）

色味は付けない。国が高性能、高断熱を求めているため、どうしてもペアガラスになり、その中でも Low-E ガラスとした。

Low-E ガラスは、グレーとグリーンとブルーがあるが、全体的な配慮を考えてグレーとした。中が透けて見えるかといったら、そこまで分らないと思う。電気さえつけなければ反射するため、ガラスの面と捉えている。

また、内側に木を使った方立を考えている。

○吉田委員

外壁を2種類悩まれているということだったが、個人的にはギラギラ反射する素材ではなく、銀黒が良い気がする。大きな建物なので、分節化もできる。

ただ3階のルーバーは、シルバーと木目調の二択だが、選択肢としては、B案で3階のルーバーがシルバーの場合というのもあり得ると思う。せっかく木目調のルーバーで、ランダムなリズムを出しているが、3階は均一で単調であるため、シルバーでより際立たせることができる。

2階部分のルーバーのリズムは、3階の壁面のガルバリウム鋼板の凹凸のリズムと呼応するような形をとった方が良いと思う。

○設計業務委託者（株式会社K構造研究所 丸本氏）

思いは、8ページの右上の写真の格好であるが、今から詰めていきたい。

○今川委員

6ページの2階平面について、来庁者エリアに女子トイレと男子トイレがあるが、内勤事務の女性が使えるのか。

○設計業務委託者（株式会社K構造研究所 丸本氏）

女子トイレは、内勤外勤共に来庁者エリアを使え、鍵がかかるが、職員専用の方を主に使用されると思う。

○今川委員

女性の立場からすると、個室のある前の女子トイレは気分的に使いにくい。入る所を見られるのは嫌だが、全く気づいてもらえないというのも怖いと思う。

○設計業務委託者（株式会社K構造研究所 丸本氏）

待機室はあくまで夜間使用のため、日中に室外の気配を感じることはない。なお、女子乾燥室に専用で女子トイレがあり、洗面化粧室の出入りはデジタルキーとするため、夜間は完全に女性しか入れないエリアになっている。

○今川委員

女性の様々な事情から、この位置は使いにくいと思う。食堂に近い方にもってきてもらいたい。ただ、入口が食堂から見えない21番の居室の前ぐらいにして、男子乾燥室、男子洗面化粧室、シャワー室をずらしたら使いやすいと思うため、検討してほしい。

○設計業務委託者（株式会社K構造研究所 丸本氏）

消防局と打ち合わせして検討する。

○塚本委員

サイン計画はないが、また別になるのか。

○設計業務委託者（株式会社K構造研究所 丸本氏）

作成中である。

○高田委員

食堂は食べる場所だけで、厨房はないのか。

○設計業務委託者（株式会社K構造研究所 丸本氏）

厨房は2つある。

○高田委員

厨房で何か作るのか。

○竹厚施設課長

消防署で食事を作る機会は減ったが、時には皆で食材を出し合って作ったり、大きな災害で長期間勤務しなければならないときは、厨房を使って食事を作るというのはやっている。

○高田委員

食料品の買い出しは、その度に準備しているのか。

○竹厚施設課長

基本的には、ためおきはしていない。そのときのメニューによって配送してもらう。

○高田委員

配送の動線はどうか。ゴミ置き場は駐輪場の前にあるが、ゴミの収集はどのようにするのか。

○竹厚施設課長

食材の配送は、エントランスからエレベーターを使ってもらう。

○設計業務委託者（株式会社K構造研究所 丸本氏）

ゴミの収集は、ステンレスの大きなゴミ入れを設置し、委託業者が定期的に取りに来る。

○高田委員

駐輪場のところまで車は入れるのか。ぐらりと回れるということか。

○設計業務委託者（株式会社K構造研究所 丸本氏）

車は入れ、ぐらりと回れる。

○今川委員

配置図にあるホースリフターは、出っ張っているものではなく、車が通れるのか。

○設計業務委託者（株式会社K構造研究所 丸本氏）

ここは通れないが、トレンチピットは、車が踏んでも問題ない。

○柏尾委員

N7.5かN4ということだが、どちらが良いと思っているのか。

○設計業務委託者（株式会社K構造研究所 丸本氏）

銀黒でルーバーはシルバーである。

○柏尾委員

基本の表面が打放しになるため、同色のN7は、質感的にも見栄え的にも少し低くなっていくと思う。よって、熱等のデメリットがないようであれば、銀黒を選択するというの

は良いと思う。

3階のルーバーについては、吉田委員の意見と同様に考えており、2階の木目ルーバーはアクセント的な位置付けのため、3階のルーバーは異色の方が良いと思う。

○角倉副座長

緑地は、もう少し開かれても良いかと思った。自由に入れるのであれば、フェンスは減らして、かまどベンチに座りやすくすると、少しでも使う方が増えて、地域に開くということに役に立つと思う。

築山は、円形で古墳みたいになっているが、もう少し子供たちが遊び方を創造する形態にすると良い。

プロムナードも直線ではなく、緩やかなカーブで楽しげにしても良いと思う。

○今川委員

直線でオレンジ色のプロムナードを計画しているのは、身障者等が行きやすいように曲線にしていなと思ったがどうか。

○設計業務委託者（株式会社K構造研究所 丸本氏）

消防車両の出動時に支障が無いように曲線にしていな。

視覚障害者については、プロムナードの北側の入口、若しくは、南側の入口にインターホンを設置しており、24時間常駐している隊員が誘導する。

○今川委員

海田町は、出生率が高いが高齢者も多く、この辺りは歩いている高齢者が多いため、入るとき出るときに、段差がないように配慮してほしい。

今回は植栽計画やサインも示してほしい。

○設計業務委託者（株式会社K構造研究所 丸本氏）

スロープ勾配は20分の1で全てまとめている。段差はあっても2センチメートルである。視覚障害者の点字ブロックも全て配慮している。

○角倉副座長

掲揚台は、ここに立てるものなのか。

○竹厚施設課長

国旗や署旗の掲揚ルールは基本的にはない。北側は周囲の方から見えにくい場所のため、掲揚台は一般の方が基本的に入出入りする南側にしている。

○柏尾委員

点字ブロックについて、海田町の新しい役場はコントラストがついておらず、ロービジョンの方には見えにくい仕様になっているため、コントラスト、セパレーションしてほしい。

○今川委員

掲揚台は、敬礼して旗を揚げるところを見るときに、眩しくない北側に設置しなさいと習った気がするが、どうか。

○設計業務委託者（株式会社K構造研究所 丸本氏）

掲揚台は南側道路からも見えやすいように、斜めに振っている。

○今川委員

旗を揚げるときに、敬礼はしなくていいのか。

○竹厚施設課長

かつてのように国旗と署旗に敬礼するというのは普段していないため、運用上今の所で問題ない

○田中座長

それでは、皆様から御意見をいただけたと思うので、まとめをさせていただく。

一つ目は、動線や平面について、委員の皆様にご理解いただけたところもあったと思う

が、特にトイレについては、引き続き御検討いただけると良いと思う。

二つ目は、ファサードについて、A案とB案をお示しいただいたが、外壁については、銀黒が良いというのがこの場の御意見だったと思う。一方、ルーバーについては、リズムなど少し御意見もいただいたので、引き続き御検討いただけると良いと思う。

三つ目は、外構について、緑地やプロムナード辺りの御意見をいただけたと思う。設計やデザインは、これからというところもあると思うが、防災教育などを掲げているため、日常的に様々な方に利用してもらうというところが一つ重要なポイントであり、都市デザインという観点からも重要なポイントであると思う。最近、公園や広場で様々なデザインがされているので、参考にしながら、日常的に使ってもらえるようなデザインを検討してほしい。また、日陰を考えると日常利用につながりやすいと思う

四つ目は、ユニバーサルデザインについて、特に、ロービジョンの方向けに、ちゃんと認識できるようコントラストに御配慮いただけると良いと思う。

次回に向けて、サインや植栽計画、3階のパースについて、委員の皆様から御要望があったので、御検討いただけると良いと思う。

議事については以上である。